

# 図書館だより

発行：千葉市図書館 <https://www.library.city.chiba.jp/>  
 千葉市中央図書館 〒260-0045 千葉市中央区弁天 3-7-7  
 ☎043-287-3980 移動図書館☎043-287-3983

**内容** 【1面】千葉市制100周年について  
 【2面】土気図書室リニューアル/  
 オンラインおはなし会/レファレンス事例

- みやこ図書館 043-233-8333
- 白旗分館 043-264-8566
- 花見川図書館 043-250-2851
- 花見川団地分館 043-250-5111
- みずほハスの花図書館 043-275-6330
- 稲毛図書館 043-254-1845
- 若葉図書館 043-237-9361
- 西都賀分館 043-254-8681
- 泉分館 043-228-2982
- 緑図書館 043-293-5080
- あすみが丘分館 043-295-0200
- 土気図書室 043-294-1666
- 美浜図書館 043-277-3003
- 打瀬分館 043-272-4646

## 千葉市の年表

西暦	元号	主な出来事
1921年	大正10年	1月1日市制施行により「千葉市」誕生
1926年	15年	千葉開府800年祭開催
1945年	昭和20年	千葉空襲(6月10日・7月7日)、中心市街地の7割が消失
1946年	21年	「戦後復興計画立案」焼け野原からの再建はじまる
1951年	26年	大賀一郎博士、検見川で約2000年前のハスの実を発見
1964年	39年	東京オリンピック開催(東大検見川グラウンドでクロスカントリー)
1966年	41年	加曽利貝塚博物館が開館
1970年	45年	市庁舎が千葉港に移転、あわせて市制50周年記念式典を挙行
1976年	51年	日本初の人工海浜「いなげの浜」オープン
1985年	60年	千葉市動物公園開園
1988年	63年	千葉都市モノレール開業(スポーツセンター～千城台間)
1991年	平成3年	ロッテマリーンズの本拠地が千葉マリスタジアムに決定
1992年	4年	千葉市が全国12番目の政令指定都市としてスタート
1995年	7年	市民の日制定(10月18日)
1995年	7年	千葉市美術館オープン
2001年	13年	千葉市中央図書館・生涯学習センター開館
2005年	17年	千葉市動物公園のレッサーパンダ「風太くん」が立ち姿で全国的人気
2007年	19年	「Qiball(きぼーる)」、千葉市科学館グランドオープン
2011年	23年	東日本大震災発生、美浜区の液状化など大きな被害
2016年	28年	千葉開府890年、記念式典・第1回千葉氏サミット開催
2017年	29年	加曽利貝塚、貝塚として初めて特別史跡に指定
2019年	令和元年	房総半島台風等で大きな被害
2021年	3年	1月1日千葉市制100周年

千葉市HP「千葉市制100周年記念サイト」・「伸びゆく千葉市」等より一部抜粋

### 千葉市制施行100周年

一九二一(大正一〇)年一月に千葉市が誕生し、今年で市制施行100周年になりました。  
 この機会に千葉市の100年の歴史を振り返ってみませんか?  
 今回、千葉市制施行100周年記念として発行された資料2冊を紹介します。

### 千葉市制施行100周年記念誌

『百の歴史を千の未来へ』

(千葉市 広報広聴課)

旧石器時代から令和までの千葉市のあゆみや明治以降の年表、戦後から現在の街並みの変化、6区のプロフィール、千葉市のシンボル等、多くの写真と図表で紹介しています。



### 『写真が語る 千葉市の100年』

千葉市制施行100周年記念

(こね出版)

大正・昭和・平成の千葉市に関する約600枚の写真を、時代・内容別に収録しています。  
 海水浴や潮干狩りの写真をはじめ、昭和39年の東京オリンピックで、千葉市が会場となったクロスカントリーや聖火リレーの写真も掲載しています。

## 土気図書館

### リニューアルオープン

施設の老朽化による改修のため休業していた緑図書館土気図書館が、3月9日から業務を再開しました。

ご利用の皆様には、長い間ご不便をおかけしましたことをお詫び申し上げますとともに、ご理解・ご協力をいただきまして、ありがとうございました。

この度のリニューアルでは、一般閲覧室と子ども室を入れ替え、貸出回数のない約半数の資料を整理し、子どものスペースを拡大しました。

このスペースには、靴を脱いで上がることででき、ソファを新たに設置しました。そばに絵本の棚を配置し、小さなお子さまや親子連れの方が絵本をゆっくり楽しめるようになっていきます。

今後とも、土気図書館をはじめ、千葉市内の各図書館で読書に親しんでいただければ幸いです。



書架の様子



子どものスペースの様子

## オンラインおはなし会

令和2年度、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言で図書館も4月から休館し、宣言解除後も多くのイベントが開催できなくなりました。

美浜図書館でのおはなし会も中止になり、図書館やおはなし会に来られない子どもたちのために「絵本の読み聞かせを配信できないだろうか」と考えましたが、絵本を著作権者の許諾なしにインターネット上で読み聞かせ等で配信することは、著作権法の侵害に当たります。

そこで、打瀬分館の「絵本の音楽会」でお世話になっている絵本作家のきむらゆういち先生に、子どもたちに読み聞かせを届けたい、という図書館の思いを伝えたいところ、快く承諾をいただき、きむら先生の『あらじのよるこ』『あるはれたひこ』を配信できることに。期間は、12月も読書まつりに合わせて昨年10月下旬から11月末まで、千葉市の公式YouTubeチャンネルで配信し、千葉市図書館HPにもリンクし、視聴できるようにしました。

おかげさまでたくさんの方が関心を持ってくださり、多くの視聴をいただきました。

## レファレンス事例

50

「寒風台」がどの辺りにあるかを知りたい。

公園、電柱のプレート、バス停などの名称に、町名とは別の地名が用いられていることがあります。「寒風台」の名が付けられた公園は中央区大森町にあります。また、「寒風台」と表示された電柱は、同町ではなく隣の区域（白旗二・三丁目）に複数見られ、寒風台バス停の位置は大森町と白旗とにまたがっています。

『角川日本地名大辞典12 千葉県』（角川書店1984年）で調べてみると、寒風台は大森町の小字（こあざ）として資料編「小字一覧」に掲載されています。小字とは、集落の一部や農耕地等の利用地の小域を指します（同辞典）。

では、寒風台の区域は大森町のどの辺りでしょうか。『絵にみる図でよむ千葉市図誌』（千葉市1993年）には大森の地番割図（1934年作製）が掲載されていて、寒風台が大森町の西端（大森小学校の南側）に位置していることが分かります。

なお、白旗一〜三丁目は1960年代に（旧）今井町・宮崎町の各一部から設定されています（同図誌）。白旗に相当する区域と大森町との境界が変更されたことはなかったようです。